

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	年 月 日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	国際日本学部 国際日本学科
留学(渡航)した時の学年	2 年生
帰国年月日	2025 年 6 月 1 日
明治大学卒業予定年月	2027 年 3 月
留学先大学について	
留学先国	フランス
留学先大学	リオン政治学院 (日本語名) Institute of Political Studies (I.E.P.) of Lyon (現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	フランス語、英語/フランス語、英語
留学期間	2024 年 9 月～ 2025 年 6 月
留学先大学で在籍した学年	2 年生
留学先の所属学部等	☐ 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 現地言語での名称: ☐ 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している ☒ その他: 学部などはない
形態	☐ 国立 ☐ 公立 ☐ 私立 ☒ その他: グランゼコール
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4 月上旬～7 月下旬 2 学期: 9 月中旬～2 月上旬	1 学期: 9 月上旬～ 1 月上旬 2 学期: 1 月下旬～ 5 月中旬 3 学期: 4 学期:
学生数	5 人
創立年	1948 年

留学費用			
留学費用項目	A 現地通貨 (euro) (1 現地通貨=166 円)	B 日本円	備考
授業料	0	0 円	交換留学のため
宿舍費	849	283,566 円	ガス、電気、水道代込みで 1 ヶ月 5 万円ほど
食費		166,000 円	外食、旅行中のご飯は高い
図書費	0	0 円	基本的にパソコン
学用品費	0	0 円	
携帯・インターネット費		29,880 円	国内 300G、国外 35G まで使えるプラン、1 ヶ月 3000 円ほど
現地交通費		41,500 円	年間定期券を購入 (☐ 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	500	円	友達との遊び
旅費(留学中)		498,000 円	
被服費		49,800 円	
医療費	0	0 円	
保険費		10,000 円	形態: 明治大学の保険
渡航旅費		276,850 円	
ビザ申請費		19,500 円	現地で別途 5000 円ほど払った
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計 ※現地通貨 および 円 総計(A+B) ※円	1349 (= 223,934 円)	1,465,086 円	
		1,689,020 円	

※現地通貨で支払ったものは「A 現地通貨」の欄に、日本円で支払ったものは「B 日本円」の欄に記入し、総計も記入してください。

※現地通貨名、現地通貨と円の為替レートも必ず記入してください。

渡航関連

渡航経路

往路 出発地: 成田 目的地: リヨンサン=テグジュペリ空港 経由地: ドバイ

復路 出発地: リヨン 目的地: 羽田 経由地: イスタンブール

渡航費用

① 往復チケットを購入した場合

航空会社:

料金:

② 片道ずつチケットを購入した場合

往路 航空会社: エミレーツ

料金: 177,010

復路 航空会社: ターキッシュ

料金: 99840

∴合計: 276,850

航空券購入方法

☐ 旅行代理店(店名:)☒ インターネット(サイト名: trip.com)☐ その他()

滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例: アパート、大学の宿舎等)

☒ 学生寮(寮の名前: crous) ☐ アパート ☐ ホームステイ

2) 部屋の形態

☒ 個室 ☐ 相部屋(同居人数)

3) 共有部分

☐ バス ☐ トイレ ☒ キッチン(☒ 自炊可 ☐ 自炊不可)

4) 住居を探した方法:

学校側から送られてくるフォームに希望を出しました。

5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

基本的に crous の寮はコロカシオンという 5 人で住む部屋(部屋は個別にあり、トイレシャワー、キッチンが共有)かスタジオという 1 人部屋か、私が住んでいたような部屋は別でキッチンだけ共有の 3 パターンがありました。英語やフランス語を話すという点ではコロカシオンの方が外国人と一緒に住むので日頃から話す練習にはなりますが、騒音問題などもあるみたいです。私の使っていた量の場合はキッチンに調理器具や食材をいちいち持っていないといけないので少し大変でした。もし選べるのであればスタジオがいいと思います。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

☒ なし

☐ あり (治療を受けた場所:)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

☒ なし

☐ あり (問題の内容や相談した人等:)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

基本的に私の住んでいる地域は危険なエリアではありませんでした。リヨン市内の一部は危険なところもありますが、できるだけ近づかないようにしていました。(現地の友達に教えてもらいました) パリでバスに乗っていた際に友達のカバンが開いてあることに気づいて、私もカバンに手を置いて用心していたら、どこからか手が伸びてきて私のカバンを開けようとしてきました。幸いにも何も盗まれていませんが、ヒヤリしました。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で 1 週間に 1 度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

私は free という現地の SIM を使っていました。1 ヶ月 20 ユーロでフランス国内 350 ギガ、国外(ヨーロッパの諸地域、トルコなどでも使える)は 35 ギガまだ利用できました。しかし、ほとんどの建物内では電波が届かないので、そこが少し残念ですが、カフェなどは基本的に Wi-Fi があったので特にそこまで困りませんでした。寮や学校の Wi-Fi は基本的に問題なく使えました。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

基本的にクレジットカードで生活していました。特に問題もありませんでした。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。

基本的に日本の調味料などは少し高いですが買えるのでわざわざ持ってくる必要はないと思います。現地でできた友達に配る用に日本のお菓子やお土産を持っていくのはいいと思います!

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
単位	☐ 単位 ☐ 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限	
☐ 出発前 ☒ 出発後 ☐ 派遣先大学の事務室 ☒ オンライン ☐ メール ☐ その他() ☐ 履修の制限があった:	
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。 記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Cities and Aspects of Globalization	都市とグローバリゼーションの側面
科目設置学部・研究科	政治経済
履修期間	1 学期
単位数	5
本学での単位認定状況	3 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	対面講義 (チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 120 分が 1 回
担当教授	
授業内容	
試験・課題等	期末試験
感想を自由記入	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)	
Global Justice: A European Perspective		ヨーロッパの視点から見た世界正義	
科目設置学部・研究科	政治経済		
履修期間	1 学期		
単位数	5		
本学での単位認定状況	3 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	対面講義 (チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1 週間に 120 分が 1 回		
担当教授			
授業内容	EUのアカウントビリティーについてや移民問題(アサイラムシステムや、フロンテックス)について		
試験・課題等	グループでのプレゼン		
感想を自由記入	日本ではあまり移民について考える機会が多くないので、とても興味深かったです。		

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)	
Persecution, toleration, and migration in Europe during the early modern era		近世ヨーロッパの迫害、寛容、移民	
科目設置学部・研究科	政治経済		
履修期間	1 学期		
単位数	5		
本学での単位認定状況	3 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	対面講義 (チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1 週間に 120 分が 1 回		
担当教授			
授業内容	近世ヨーロッパの宗教や死刑、迫害、追放などについて		
試験・課題等	期末レポート		
感想を自由記入	私はどの宗教にも所属していないので、今まで知らなかったキリスト教の宗教的な価値観や歴史を学ぶ機会となりました。		

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)	
Populism versus Representative Democracy: A comparative French-US approach		フランスとアメリカの比較を通して、ポピュリズムか代表性民主主義かどちらがいいか考える	
科目設置学部・研究科	政治経済		
履修期間	1 学期		
単位数	5		
本学での単位認定状況	3 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	対面講義 (チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1 週間に 120 分が 1 回		
担当教授			
授業内容	フランスとアメリカの政治を比較する		
試験・課題等	期末レポート		
感想を自由記入			

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)	
French Intensive Language Course		フランス語	
科目設置学部・研究科	政治経済		
履修期間	1 学期		
単位数	10		
本学での単位認定状況	3 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	対面講義 (チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1 週間に 240 分が 2 回		
担当教授			
授業内容	フランス語の基礎、DEL F の A1 レベルまで		
試験・課題等	口頭試験、筆記試験		
感想を自由記入	1 日に 4 時間あったのでとても大変でした。フランス語に触れる時間が増えるという点ではとても良かったです。		

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

☒就職 ☐進学 ☐未定 ☐その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

とくになし。

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

英語に携わる仕事がしたいです。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。
ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。
就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

留学前から英語に携わる仕事がしたいと思っていましたが、その気持ちがさらに強くなりました。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例：語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先確保、留学中の中間試験・期末試験、その他イベント等)

留学開始年の 前年	1 月 ～ 3 月	
	4 月 ～ 7 月	
	8 月 ～ 9 月	TOEFL
	10 月 ～ 12 月	出願、選考
留学開始年	1 月 ～ 3 月	語学勉強開始
	4 月 ～ 7 月	ビザ申請・取得、寮探し、航空券購入
	8 月 ～ 9 月	留学開始
	10 月 ～ 12 月	秋学期試験
留学/帰国年	1 月 ～ 3 月	帰りの航空券購入
	4 月 ～ 7 月	銀行や寮の解約などの手続き、春学期試験
	8 月 ～ 9 月	
	10 月 ～ 12 月	

留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留学生活全般等について、アドバイスを記入してください。

私がこの留学先を選んだ理由は英語で授業が取れるからです。フランス語で授業を取るにはまだまだ学力が足りなかったので、英語で授業が取れて、フランス語の語学の授業もあったところが決め手でした。この学校に入るための現地の試験では英語が必要なため、ほとんどの生徒が英語を話せます。そこも安心できたポイントでした。留学生活については私は机に座って勉強することが留学ではなく、外に出てたくさん遊びに行くことが大切だと感じました。例えば、国際交流カフェがあって、毎週水曜日はフランス語と日本語の交流の日だったのでそれに参加したりしていました。他にもアルバイトをしてフランス語、英語で接客をするなど様々な経験ができました。旅行に行った時も電車を逃してしまったり、間違えた電車に乗ってしまったりなどのハプニングもたくさんありましたがそこから学ぶことができました。またそのことから多少のことでは動じない精神が鍛えられたと思います。もちろん一人暮らしをすることもいい経験になると思います。私は実家暮らしだったので、初めての一人暮らしで、最初は全て自分でやらなきゃいけないことが大変でしたが、徐々に慣れていくことができ、自立できたと思います。とにかく留学はマインドを鍛えることと、吸収の 2 つを含めた成長の時間だと思います。1 人で急に知らない地域に行くことはやはり少し不安だと思います。しかし、そこで少し頑張ってみて、様々な人と交流したり、挑戦をしてみることでいつのまにか、少しのハプニングには動じないマインドになると思います。また様々な国、背景、言語の人と交流することで違う価値観や文化、新しい知識などいろんなことをいろんな人からたくさん吸収してください！きっとそれが自分を形成するピースとなると思います。あと留学中に大切なのは困った時に相談できる友達を作ることだと思います。人間やっぱり 1 人だと生きていくのが辛い時もあると思います。そんな時助けてもらえる友達を作るのがいいと思います！